

## 規格

### ハイメフロン



PAT. 商品

#### ハイメフロン規格表

耐圧盤切断用(Aタイプ)	H鋼巾×厚み(mm)
A-2005	200×50
A-2505	250×50
A-3005	300×50
A-3505	350×50
A-4005	400×50

スラブ貫通用(Hタイプ)	H鋼巾×スラブ厚み(mm)
H-2015	200×150
H-2020	200×200
H-2025	200×250
H-2515	250×150
H-2520	250×200
H-2525	250×250
H-3015	300×150
H-3020	300×200
H-3025	300×250
H-3030	300×300
H-3035	300×350
H-3040	300×400
H-3045	300×450
H-3515	350×150
H-3520	350×200
H-3525	350×250
H-3530	350×300
H-3535	350×350
H-3540	350×400
H-3545	350×450

※上記以外の寸法も製作できます。単位：2個/組

### スチロールBOX



ハイメフロン規格表を参照してください。  
※難燃タイプも製作可能です。

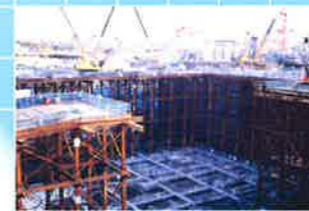
### ラバーBOX



#### ラバーボックス規格表

規格	H鋼巾×外寸×厚み(mm)
R-3003	300×420 <sup>□</sup> ×30
R-3503	350×500 <sup>□</sup> ×30
	350×550 <sup>□</sup> ×30
R-4003	400×500 <sup>□</sup> ×30

※ラバーBOXは耐圧盤切断用のみとなります。



構台H鋼引抜材

# ハイメフロン®

#### 発売元

ゴムとプラスチックで創造する  
**アヲオ株式会社**

www.arao.co.jp

東京支店 〒160-0022 新宿区新宿2-5-5  
TEL 03-5387-5335 FAX 03-5367-5336  
大阪支店 〒543-0044 大阪市天王寺区国分町3-30  
TEL 06-6779-5681 FAX 06-6779-4044

名古屋支店 TEL 052-800-0610  
仙台営業所 TEL 022-388-7741  
福岡営業所 TEL 092-473-3716  
広島営業所 TEL 082-295-5680

札幌営業所 TEL 011-218-2040  
横浜営業所 TEL 045-470-5100  
さいたま営業所 TEL 048-647-2577

#### 取扱店



発売元 アヲオ株式会社 大阪市天王寺区国分町3-30

ARA O



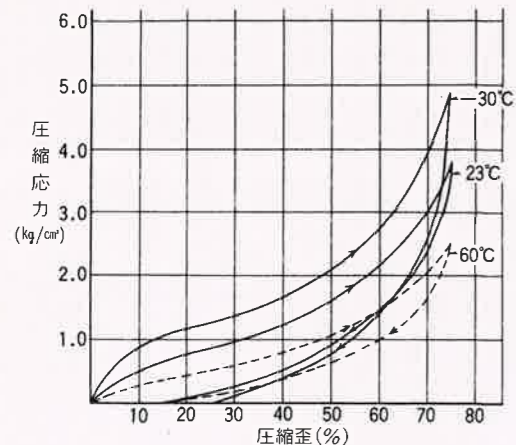
# ハイメフロン®工法は「安全性」「施工性」「経済性」に優れ、床盤の断面欠損を最小にします。

## ハイメフロンの特徴

### メフの圧力特性

Fig-1 メフの圧縮特性 圧縮応力-圧縮歪線図(温度依存)

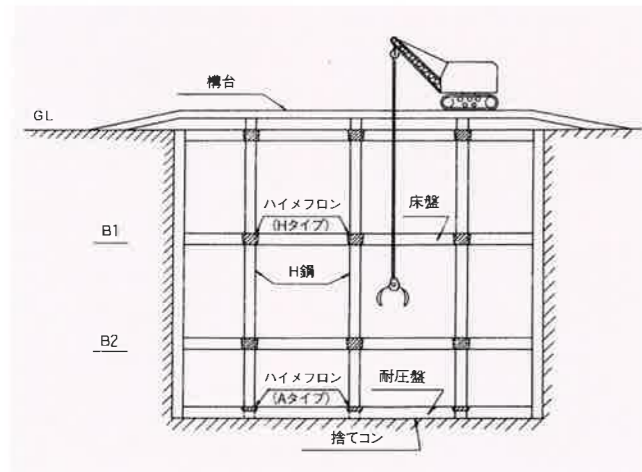
高密度 0.034g/cm<sup>2</sup>



ハイメフロンは旭化成(株)が開発した発泡ポリエチレン「メフ」を素材に金型成形しています。メフ素材は耐久性に優れ、割れや欠け、摩擦等による粉塵の発生も少なく、コンクリートとのハクリも容易です。

## ハイメフロン工法とは

### ハイメフロン工法使用箇所



地下掘削作業時に、地上に設置するクレーン車など重機械類の作業台となる構台(ステージ)を支持するH鋼を、地下構築後に引抜く作業が、従来の工法である箱抜工法と比較し、より安全・簡単・スピーディーに施工・引抜きできる工法です。

## ハイメフロン工法のメリット

ハイメフロン工法の箱抜工法と比較表(ご採用者の判定による)

項目	ハイメフロン工法	箱抜工法
1 総コスト	1/2	1
2 断面欠損	小	大
3 開口面積	小	大
4 開口内補強鉄骨	殆んど不要	必要
5 充填モルタル	○	×
6 充填コンクリート打設	×	○
7 充填用型枠	必要	必要
8 安全性	良	普通

- ・施工して取外だけの簡単工法
- ・断面欠損が小さく補修が簡単
- ・開口部が小さいので人や物などの落下を防止

### 《従来工法(箱抜工法)のデメリット》



従来工法(箱抜工法)での開口部

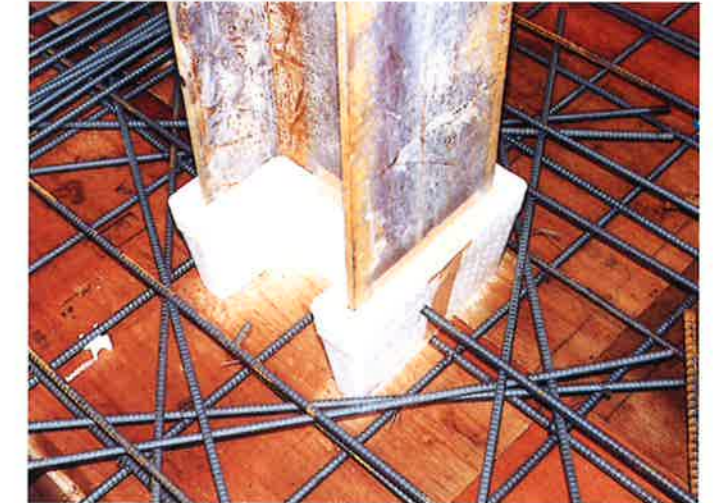
- ・型枠が必要
- ・施工に手間がかかる
- ・開口部が大きい

## ハイメフロン工法の施工事例

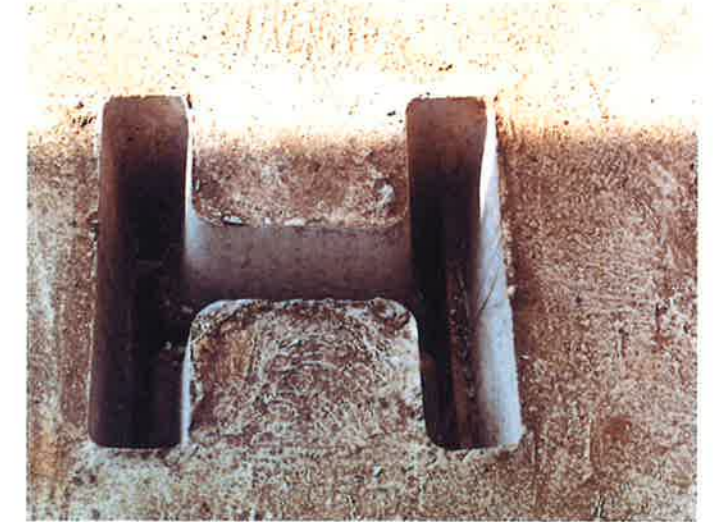
### 耐圧盤切断用(Aタイプ) 施工例



### スラブ貫通用(Hタイプ) 施工例

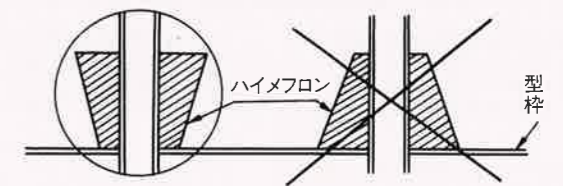


### Hタイプ取外し後の開口部分



## ハイメフロンの正しい使用方法

①テーパが付いているので正しくセットしてください。



②本体が浮き上がらないようにガムテープ等でH鋼にしっかり留めてください。

③ハイメフロンの合わせもガムテープ等でしっかり留めてください。